

地域融合フォーラム

～新しい経済をつくる 大豆クラスター～

日本人の性ホルモン関連がん(乳がん、前立腺がん、卵巣がん、子宮内膜がん)の罹患率、死亡率は増加傾向にあります。大豆に主として含まれるイソフラボン類には、性ホルモン関連がんの予防効果があることが示されており、特に、イソフラボン類の中でも効果が最も強い“エクオール”の影響が最も大きいとされています。

新品種“ユキピリカ”は、国内でも特にイソフラボンの含有が豊富な大豆として明示されていますが、大豆の機能性に着目した“大豆クラスター”の構築を通して、新しい経済を創る動きがあります。

農業関係者、一般企業、試験研究機関等、幅広く参画できる機会を提示しています。

安心して豊かな生活を過ごせる地域をつくるため、是非、本フォーラムにご参加賜りますようお願い申し上げます。

日時：平成20年1月17日(木)
15:00～17:00

場所：北見東急イン

入場無料

プレゼンテーション

15:00～15:30

講演

15:30～16:30

大豆の機能性と保健・医療

講師 札幌医科大学医学部公衆衛生学講座教授
森 満氏

腸内細菌とエクオール

講師 ヤクルト本社 中央研究所 臨床微生物研究室
辻 浩和氏

ディスカッション

16:30～17:00

お申し込み・お問い合わせは オホーツクフードチェーン協議会

■事務局／株式会社イソップアグリシステム TEL.0157-26-1000 E-mali_oha@okhotsk.or.jp

主催：オホーツクフードチェーン協議会

共催：産業クラスター研究会オホーツク・オホーツク産学官融合センター・北海道中小企業家同友会オホーツク支部

後援：農林水産省農村振興局・北海道経済産業局・北見市・北見工業大学

申込用紙(ご記入の上そのまま送信ください)

FAX.0157-24-2873

所属	氏名	備考